

「低出生体重児の増加」の解決に向けて 日本アムウェイ、早稲田大学 福岡秀興 教授、順天堂大学 山城雄一郎 名誉教授が共に

日本アムウェイ合同会社(本社:東京渋谷区宇田川町 7-1 社長:ピーター・ストライダム)は、日本の次世代の健康と安全を目指すというビジョンのもと、「低出生体重児の増加」の解決に向けて、当研究の第一人者である 早稲田大学 福岡 秀興 教授、順天堂大学 山城 雄一郎 名誉教授と共に取り組みます。

弊社はビタミンおよび栄養補給食品における、世界売上高 No.1 ブランドの「ニュートリライト」^{※1}を始めとした商品を提供しています。世界 75 カ所の研究所には 900 人を超える科学者・技術者を擁し、製品の研究・開発を支えると共に、「栄養」を科学的に追求していますが、その立場から世界を見た時に、昨今の「低出生体重児の増加」は重大であると感じています。



左から、順天堂大学 山城教授、
日本アムウェイ ストライダム社長、
早稲田大学 福岡教授

厚生労働省発表のデータによれば、2,500g 未満の低体重で生まれてくる新生児の比率は、1980 年の 5.18%から、2013 年には 9.58%まで増加しています。福岡教授、山城名誉教授を始め多くの研究者が、低出生体重児は、将来的に糖尿病や高血圧、脳梗塞、心疾患などの生活習慣病のリスクが高まると指摘していますが、それを知り育児・生活習慣に注意することでリスクを下げることができると言及しています。また「低出生体重児の増加」の背景としては、若年女性の栄養摂取不足が主に挙げられており、この要因を社会全体で認識し対応していくことで、生活習慣病の発症を予防することが可能になると言及しています。

順天堂大学 山城名誉教授は、2月8日(月)に実施されたメディアカンファレンスにおいて「『低出生体重児の増加』は、世界的規模で起こっていることであるが、日本は深刻な状況で、これらの子ども達に対する栄養と生活環境(運動など)について対策を講じる必要性を強調した。日本アムウェイのようなグローバル企業との産学連携の実現は、この状況への社会の関心を喚起する大きな一歩になるだろう。日本の次世代の健康と安全のために、早く良い成果を出していきたい。」と今回の協力体制に大きな期待を示しました。

今後、弊社は「研究」と「啓蒙/教育」の側面から取り組みます。「研究」の側面では、順天堂大学 山城名誉教授の「低出生体重児とメタボリック症候群の増加」に関する研究への資金支援を行うほか、これまでに弊社が培ってきた「栄養」に関する豊富な知識や情報を提供することで、研究自体を強力にサポートしていきます。「啓蒙/教育」においては、福岡教授、山城名誉教授と共に、一般の方に向けた市民講座を無償で開催する予定です。この講座を通じて適切な栄養を摂取する重要性を周知していきます。

■今後の取り組み

- 研究
 - 順天堂大学 山城名誉教授の研究への資金支援
 - 弊社が培ってきた「栄養」に関する知識や情報の提供
- 啓蒙/教育
 - 福岡教授、山城名誉教授と共に、「日本が抱える低出生体重児の増加」に関し、一般の方に向けた市民講座を無償開催

■アムウェイについて <<http://www.amway.co.jp/>>

アムウェイは売上世界 No.1 のダイレクトセリング企業(『Direct Selling News』誌の Global 100 ランキングによる)です。ミシガン州エイダに本社を置き、世界 100 以上の国と地域で事業を展開しています。企業ビジョン「Helping People Live Better Lives」のもと、良き企業市民として人々がより良い暮らしを実現するためのパートナーになることを目指し、日常的に使用する様々な製品を提供しています。売上上位ブランドには、栄養補給食品の「ニュートリライト (売上高世界 NO.1 *1)」、スキンケアやメイクアップ製品の「アーティストリー (売上高世界 NO.5 *2)」、浄水器の「eSpring (売上高世界 NO.1 *3)」などがあり、日本では 200 以上の製品を展開しています。また、社会貢献活動の一環として、東日本大震災の被災地復興支援プロジェクト「Remember HOPE」に力を入れており、活動の中心となるコミュニティハウスの建設を通じて、地域の人々が集う場と機会の提供を行っています。

*1 ユーロモニターインターナショナル調べ:ビタミンと栄養補給食品カテゴリー:世界市場:小売金額 2014 年

*2 ユーロモニターインターナショナル ビューティ&パーソナルケア 2014「2013 年グローバル小売売上に関する調査」ビューティ&パーソナルケア高級化粧品・スキンケアブランド分野

*3 2012 年グローバルセールスに関するヴェリファイマーケット社調査に基づく

本件に関する報道関係の方のお問合せ

日本アムウェイ合同会社 メディア&パブリック・アフェアズ オフィス

電話:03-5428-7210 / Fax:03-5428-7934

Email:AJ.AMWAY.PR_team@Amway.com